

令和5年度 第14回

病院経営戦略会議報告

日時 令和5年10月17日(火) 13時00分～13時30分
場所 3階講堂会議室1・2
出席者 堀之内院長 小山副院長 朝見副院長 安西看護部長
青木保健衛生局理事 堀越病院経営部長 高橋病院総務課長
三上病院施設管理課長 富田病院財務課長 増田医事課長
鈴木情報管理室長 田中患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 坂口

内 容

◎高橋病院総務課長

【報告事項】

(後期健康診断の実施について)

- ・電離放射線・深夜業務の特殊健康診断を11月6日(月)から10日(金)に行う。
- ・また前期健康診断未受診者を対象とした健康診断を11月8日(水)から10日(金)まで、第二別館1階で行う。

(時間外勤務の状況(R5.9月実績)について)

- ・医師の平均は前月同様51時間で、80時間超えは14名で前月から3名減。
- ・歯科医師の平均は54時間で前月から2時間減。
- ・専攻医の平均は72時間で前月から2時間増、80時間超えは21名で前月から4名増。歯科専攻医の平均は、27時間で前月から16時間減。
- ・臨床研修医の平均は45時間で前月から1時間増で、80時間超えは前月同様0名。
- ・コメディカルの平均は26時間で前月から2時間増。
- ・看護部の平均は前月同様9時間。
- ・事務の平均は37時間で前月から11時間増。
- ・全体として前年同月と比べ事務が若干減少した以外はほぼ変わらない状況であった。

◎三上病院施設管理課長

【報告事項】

(10月10日以降の駐車場の状況について)

- ・10月10日から駐車場約120台分の部分使用を開始した。今まで駐車場に止める

ための渋滞が発生していたが、1,500件以上の予約があった日でも渋滞が発生していない状況である。

◎富田病院財務課長

【協議事項】

(第3次さいたま市立病院中期経営計画の改定について)

- ・今年度の第3次中期経営計画の改定に際し、5月の戦略会議で骨子案の承認を頂いたが、本日は改定版の素案がまとまったので、ご協議をお願いしたい。
- ・改定の趣旨としては、国の「公立病院経営強化ガイドライン」が策定され、各地方公共団体で「経営強化プラン」を策定することが求められていることから、実施するもの。
- ・計画期間については、ガイドラインに基づき、現行の令和7年度までから2年延長し、令和9年度までを計画期間とする。
- ・改定版の構成については、1～5及び7については、現行の第3次計画からの時点修正や計画期間延長に伴う記載内容の変更などを反映し、6の「さいたま市立病院経営強化プラン」については、ガイドラインに基づいた取組を記載している。
- ・経営強化プランの素案であるが、まず、(1)「役割・機能の最適化と連携強化」では6項目につき、骨子案の内容から具体的な内容を記載する。
- ・(2)「医師・看護師等の確保と働き方改革」は経営強化プランの中でも特に重要となるもの。また、④人員配置計画については、具体的な人数を記載している。
- ・(3)「経営形態の見直し」は、現状では現在の記載通りとしている。
- ・(4)「新興感染症の感染拡大時等に備えた平時の取組」は、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ経験を踏まえた当院の取組について、5項目の内容を記載している。
- ・(5)「施設・設備の最適化」は、医療機器を計画的に更新すること、院内の医療情報システムの安全管理対策について、記載している。
- ・(6)「経営の効率化等」は、3項目目の収支計画において、現在の令和7年度までの収支見通しを令和9年度まで延長して、記載する。
- ・収支計画と人員配置計画について、具体的な計画内容を記載している。収支計画については、令和8年度に単年度黒字化する見込み。人員配置計画については、令和7年度の1,243名を令和9年度まで同人数で計画する。
- ・なお、本会議での協議に先立ち、本庁の財政課及び人事課に計画改定の内容を説明したところ、両課より特段意見なしとの回答があったことを申し添える。
→ 素案について承認する。

◎鈴木情報管理室長

【報告事項】

(電子カルテのパスワード設定について)

- ・電子カルテのパスワード設定方法についてのアンケートを、電子カルテシステムのアンケート機能を利用して行う。本日の診療部長会議で周知を行うので協力をお願いします。

(情報端末のWi-Fi設置について)

- ・情報端末のWi-Fiアクセスポイントをアッセンブリーホールに設置する。
- ・10月21日に工事を行い、10月23日より使用可能となる予定である。
 - 費用は市が負担するのか。(堀之内院長)
 - 市が負担する。(情報管理室長)

◎田中患者支援センター副所長

【報告事項】

(地域連携訪問活動実績報告(9月分)について)

- ・9月に実施した地域連携訪問活動の実績報告については、病診連携で4件、病病連携で1件、合計5件の訪問を行った。

◎堀之内院長

- ・マイナンバーカードの保険証認証の専用受付を設けた事例について総務省の文書で紹介があった。自分も病院に行く機会があり、利用したが簡単で受付もスムーズにできた。当院で導入すれば、受付の時間短縮にもつながるが導入についてどう考えているのか。
 - 当院では、再来受付後に各フロアで受付してもらおうが、各フロアの診療科受付で保険証の確認のほかに問診票の記入・確認を行っており、そこに専用受付を設けることは費用及び人員配置を考えると難しい状況である。また、国の事例は、診療後の診療費計算の時に専用受付を設置した事例であり、その場合は効果があるとは思いますが、システム改修も必要であり、費用もかかる。以上から、今後の使用普及状況を踏まえ検討していきたい。(医事課長)
- ・武田先生が美園地区の医療機関訪問を行った際、美園地区の医療機関が少ないことや当院の存在をよく知られていないとの話があった。このことから美園地区において当院の広報活動は必要であると考えるので、美園地区で市民公開講座を行うことができないか。
 - 美園コミュニティセンターで、年度内に2～3回の市民公開講座の開催を予定している。(患者支援センター副所長)